

衆議院(小選挙区選出)議員選挙公報(東京都第19区)

東京都選挙管理委員会

衆議院(小選挙区選出)議員選挙公報(東京都第19区)

東京都選挙管理委員会

この選挙公報の選挙区(東京都第19区)は、小平市、国分寺市、国立市、西東京市です。

3つの約束!

日本のタフに挑戦し続ける!

- 1 わが国の安全と名誉の回復へ!**
 - 尖閣や小笠原のサンゴを守るため、領土警備法を、憲法問題など、日本のおとめられた名誉の回復に取り組み。
- 2 公正・公平な社会へ!**
 - 生活保護を日本に限定し、パチンコ等の遊業に使われないよう、現物支給化。
 - 家庭で子育てを支援し、子育てを配する。
- 3 ムダの多い今の行政に大ナタを!**
 - 特定団体に利益誘導する補助金や委託をやめさせる。
 - ムダの多い47都道府県を10程度の州に統合し、外交、防衛等の分野を除き、各州が独立した地域経営を行うようにする。日本型州制度の導入。

■人口1000人あたりの生活保護受給者数
 日本人 17人 比8倍もの差!
 外国人 145人

※厚生労働省資料より作成



次世代の党公認
山田宏
ひろし

消費税10%への増税は、先送りではなくキッパリ中止を

安倍政権と対決する、子育て世代36歳

「年金が少なく医療費が心配。一歳が倒産して収入がない。など切実な相談を受けてきました。こうした方々に安倍政権は何をしてきたのでしょうか。一部の富裕層や大企業を優遇する一方で、庶民には消費税増税、年金、医療などの改悪。さらに「戦争する国」づくり。いったい誰がこんな政治を期待したのでしょうか。私は、消費税10%への増税は中止させます。安心して働き、子育てや長生きができる社会をつくりたいです。」

●党東京19区区用・福祉対策本部長●党国分寺市・国立市・小金井市の責任者●東京農大卒



日本共産党
小泉たみし
たみし

「明日の危険」を見抜き、今を変える勇気!

「私はこの年間、地道に活動してきました。今日の総選挙(安倍内閣)は、今のつらさを解放。戻せば、これから懸念された「明日の危険」が、国民の目に飛び入り、国民の信任を得た。胸を張り、何でも強行したい現政権。油断なく、後を継ぎ、一強多弱からの方向転換を!

「今を正す」
末松政策7本柱

- ①年金積立金の株式投資への拡大措置50%を撤回させる。
- ②「過度の田舎」を防止して、食料品等の物価高騰を防ぐ。
- ③集団的自衛権を必ず阻止。
- ④不働の決意で、日本を「原発ゼロの最先進成功国」にする。
- ⑤雇用拡大技術革新ビジネス拡大等を阻害する制度を廃止。若手・女性・高齢者をもっと活用して地方国経済を再興する。
- ⑥議員定数削減「無駄遣いカット」路線を逆行。無駄遣いカット。路線を逆行。無駄遣いカット。路線を逆行。無駄遣いカット。
- ⑦「危機管理」を創設して、自治体の大規模災害準備を進める。

「明日の危険」を見抜き、今を変える勇気!

「生活者ネットワーク」・「維新の党東京都支部」・「連合」推薦
社民党地域支部 支援



すえまつよしのり
末松義規
民主公認

内閣府大臣政務官として全力投球

9月27日に発生した戦後最悪の火山災害と言われた御嶽山の噴火では、政府の現地対策本部長として20日間現場で救助捜索活動の陣頭指揮を執りました。

御嶽山噴火 政府現地対策本部長として20日間現場へ

政治は未来を創る仕事です。デフレからの脱却や領土・領海を守る問題、多発する災害への対応、安心を守る社会保障。今こそ政治は目指すべき我が国の将来像を語り、国民の皆様と一緒に前へ前へと進まなければなりません。私は真面目に、とても大胆に明るい日本の将来のために力を尽くして参ります。

●頑張っている人たちの汗が報われる「当たり前」の国づくり
●国民の安全・安心を守る「当たり前」の国づくり
●絆を実感できる「当たり前」の国づくり

自民党公認
松本洋平
41歳



自民党公認
松本洋平
41歳

実績のある山田宏だからまかせられる!

次世代の党 幹事長
山田宏の質問が、慰安婦問題に風穴を開ける!

平成26年2月20日
石原元官房副長官の参事人招致を実現。政府に「慰安婦問題の調査を迫る。」
平成26年6月20日
政府が河野談話の作成過程に関する調査報告書を提出。
平成26年9月5日
ついに朝日新聞が慰安婦を強制連行したという山田宏の調査報告を掲載し、過去の誤りを認めた。

次世代の党・幹事長
山田宏(やまだひろし)略歴
昭和33年 八王子市生まれ
国分寺市立第三中学校卒業
昭和三十八年 東京都立高等学校卒業
昭和56年 京都大学法学部卒業
昭和60年7月~平成5年7月
松下政経塾に第2期生として入塾
東京都議会議員 2期
平成5年7月~平成8年9月
衆議院議員 1期
平成11年4月~平成22年5月
杉並区長 3期
平成24年12月~
衆議院議員 2期目
杉並区長時代【区長在任期間】
平成11年~平成22年
942億円あった借金を10年で5分の1以下に
▼平成16年全国自治体ランキングで杉並区が1位に
※「朝日新聞」記者取材記事「東京19区選挙区調査報告書」

「対決、対案、共同」でガンバル 日本共産党

日本共産党は党をつくって92年国民の立場でスジを通してきた政党です。戦前から侵略戦争反対をつらぬいた唯一の政党です。どんな問題でも対案を示し、一歩点にもとづく共同を広げていきます。日本共産党ののびてくりますように。

日本共産党に期待します

池辺晋一郎(作曲家)
高畑 勲(アニメーション映画監督)
本多勝一(『週刊金曜日』編集委員)
松井朝子(パントマイスト)
山田洋次(映画監督)

「明日の危険」を見抜き、今を変える勇気!

「生活者ネットワーク」・「維新の党東京都支部」・「連合」推薦
社民党地域支部 支援

松本洋平プロフィール

- 昭和48年8月31日東京都生まれ
- 平成8年 慶應義塾大学経済学部を卒業(専攻は経済政策)
- 平成8年三和銀行(現三菱東京UFJ銀行) 入行
- 平成15年退職 政治を志し、一人で街頭演説等を開始
- 平成17年衆議院選挙にて初当選(138,596票で選挙区当選)
- 平成24年衆議院選挙にて2期目当選(101,362票で選挙区当選) 党副幹事長・党青年局長を歴任 現内閣府大臣政務官

〒187-0003
東京都小平市小金井南町 2-17-4
TEL: 042-461-6644
FAX: 042-461-6643
https://www.w012.upp.so-net.ne.jp/yohei/